

この度は名誉ある賞をいただきましてありがとうございます。この賞をいただけたのは、私の努力だけではなく、伊藤彰則 教授と能勢隆 准教授をはじめとする伊藤・能勢研究室の方々に支えられたおかげでもあります。ここに御礼申し上げます。

私が行なっている研究は、名探偵コナンに出てくる蝶ネクタイのように、ある人物の声をあたかも他の人が話しているかのような音声に変換する技術である声質変換についての研究です。この技術の応用例としては、ボイスチャットで好きな声で話す、カラオケで好きなアーティストの声で歌う、VR でキャラクターに合わせた声を出すことなどのエンターテインメントへの応用の他に、発話が困難になった人の声をより鮮明にすることなどがあげられます。音の高さを表すパラメータと音の音色を表すパラメータを人工知能を用いて目標話者のものへ変換することで、声質変換は実現されます。パラメータの変換を行う人工知能の学習には、2 人の話者が同じ内容を話した発話データが必要となるのですが、それを収録するのは難しいという問題がありました。その制約を取り除くため、異なる内容を話した発話データのみで学習可能なモデルの精度向上を我々は目指しています。

学会では 50 人以上の前で行なった発表を含む 2 回の発表を行いました。学会発表では、自分の研究を知らない人へ向けて説明するため、丁寧な説明を心がけなければならず、自分の研究内容を伝えるためには入念な準備が必要だと感じました。このような光栄な賞をいただき感激していると同時に、今後も通信工学の発展へ向けて、より一層の努力をしていきたいと思ひます。